

# 対談 被害者家族×加害者家族

主催：NPO 法人 WorldOpenHeart 後援：法務省

ソーシャルジャスティス基金助成事業

被害者、加害者、その家族たちが直面する困難、求められる支援とは…。

被害者と加害者の和解は可能なのか…。

ひとつの事故からそれ以上の犠牲者を出さないために一被害者と加害者、それぞれ支援のアプローチを探る。



◇ゲスト：片山徒有氏（かたやまただあり）

あひる一会(あひるのいちえ)代表、被害者と司法を考える会代表。

1997年当時8歳の息子、隼（しゅん）をひき逃げ事故で亡くす。この事故20日後に一旦、加害者が不起訴処分となった。事件は再捜査を求める24万人の賛同署名を受けて捜査が行われた結果、加害者は起訴され有罪判決を受けた。

その後、被害者支援を行う一方、法務省で行っている「被害者の視点を取り入れた教育」で全国の少年院、刑務所で講話や指導を行っている。最近では、立ち直りプログラムに関心を持ち、国内外の少年院や刑務所でのスポーツプログラムの調査研究を行う。



◇司会：阿部恭子（あべきょうこ）

NPO 法人 World Open Heart 理事長（加害者家族支援団体代表）

東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了（法学修士）。2008年大学院在学中、任意団体 WorldOpenHeart を設立し（2011年法人格取得）日本で初めて犯罪加害者家族を対象とした支援を行う。現在まで、軽微な事件から凶悪犯罪まで全国の700件以上の加害者家族の支援を経験。近年、刑事施設内で受刑者らを対象とした講演活動にも力を入れるとともに、韓国や台湾でも活動を展開。著書『交通事故加害者家族の現状と支援—過失犯の家族へのアプローチ—』（現代人文社、2016）、『加害者家族支援の理論と実践—家族の回復と加害者の更生に向けて—』（編著、現代人文社、2015）。

□ 日時：2017年3月25日（土）14:00～15:30 □ 参加費：1000円

□ 会場：ハロー貸会議室八重洲ファーストビル 3F（東京都中央区日本橋3-4-12）

□ 申し込み：前日までメール又はFAXにてお申し込み下さい。

TEL/FAX：022-398-7129 Mail: world.open.heart@gmail.com



特定非営利活動法人

主催：NPO 法人 WorldOpenHeart

〒980-0804 仙台市青葉区大町 2-3-12 大町マンション 902号室